

施設名	熊井隧道								
所在地	高知県 黒潮町								
管理者等	黒潮町								
施設種類・分野	道路	隧道							
施設概要 (明治期との 関連含む)	道路トンネル 煉瓦・石積みトンネル トンネル長95.6m 幅員3.4m								
築造時期	明治後期		時期詳細	明治38年					
関連人物	—								
関連企業	—								
トピックス (特徴的エピソード)	この隧道は、明治38年(1905年)12月に工事が完成。長さが90メートルあり「トンネルというものは入口は大きいが出口は小さいものぢやのう」と言った人がいたというほど、トンネルそのものが当時としては珍しかったそうである。また、建設資材である煉瓦は、佐賀港から1個1銭の運び賃で小学生などが1~2個ずつ運び、熊井側入口の石張は2人の職人が右と左にわかれ腕前を競ったと言われています。								
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産(土木学会)	○	文化財(文化庁)	—	近代化産業遺産(経産省)	—	世界遺産(ユネスコ)	—
	その他の指定・認定		近代土木遺産(土木学会)						
その他 (関連資料、文献)	土木学会 選奨土木遺産 : http://committees.jsce.or.jp/heritage/node/840								
管理者等のHP(URL等)	—								